

siroca

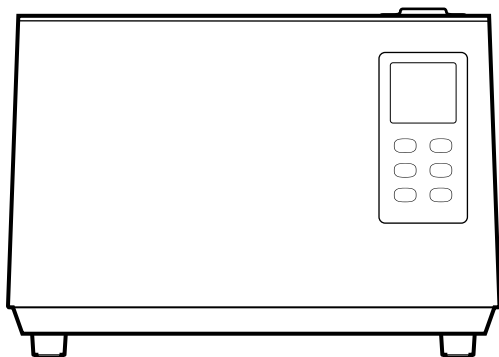
取扱説明書 **保証書つき**

# 加熱超音波式加湿器

## SD-5HC151

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。



会員登録・機器登録でもっと楽しく便利に

### シロカクラブ

新規会員募集中 登録料・年会費無料



うれしい会員特典

- 部品・消耗品が最大20%OFF\* 登録はこちら
- 製品のお役立ち情報、新製品情報などもお届け

\*割引率は部品・消耗品によって異なります。一部対象外の製品もございます。

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

日本国内専用

USE ONLY IN JAPAN

## もくじ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	5
設置するときのお願い	5
各部のなまえ	6
お使いになる前の準備	9
使いかた	10
お手入れ/保管のしかた	14
故障かなと思ったら	20
仕様	21
抗菌について	22
部品・消耗品	22
保証とアフターサービス	23
保証書	24

# 安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## 表示の説明



### 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



### 注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

## 図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



## 警告

### 本製品の取り扱いについて



分解禁止

**分解・修理や改造を絶対に行わない**  
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。



接触禁止

**吹出口や吸気口、本体のすき間などにピンや針金などの異物を入れない**  
感電・けが・故障の原因になります。



禁止

**子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない**  
やけど・感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。



水ぬれ禁止

**本体を水に浸けたり、本体や操作部に水をかけたりしない**  
感電・ショートの原因になります。



水ぬれ禁止

**水のかかるおそれのある場所や湿気が多い場所では使わない**  
感電・ショートの原因になります。



禁止

**吹出口から噴出するミストを吸入しない**  
健康を害するおそれがあります。本製品は医療用吸入器ではありません。本製品は加湿の目的以外では使用できません。



禁止

**吹出口、吸気口をタオルや布などでふさいだり、覆ったりしない**  
破損や故障、過熱して火災の原因になります。



**本製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する**

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・本体から煙や異常なおいが出る
- ・電源コードに深い傷や変形がある
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。



禁止

**引火性の危険物(ガソリン、シンナー、スプレー缶など)、火気の近くでは使用しない、近くに置かない**  
火災・爆発の原因になります。



**製品が入っていた袋は、お子さまがかぶらないように手の届かないところに保管または廃棄する**  
窒息の原因になります。



**本体にたまった水は、排水方向から排水する**  
内部に水が入り、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

**お手入れには、台所用中性洗剤とクエン酸を溶かしたぬるま湯以外は使用しない**  
水タンク内部に洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因になります。

## 警告

### 本製品の取り扱いについて (つづき)



**必ず常温の新しい水道水を使用する  
次のような水は、使用しない**

- ・40℃以上の温水や化学薬品、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水  
-事故や変形、故障の原因になります。
- ・浄水器の水やアルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水  
-カビや雑菌が繁殖する原因になります。
- 水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因になります。



**製品に残った水は毎日必ず新しい水道水と入れ換え、常に清潔にする  
水タンク内は定期的に掃除して、必ず清潔な状態で使用する**

- ・お手入れせずに使い続けると、水アカやミネラル分などが付着し、性能が低下するおそれがあります。
- ・カビや雑菌が繁殖し、悪臭を発生したり、健康を害する原因になります。
- ・体質により、カビや雑菌に過敏な反応を招く場合もありますので、充分注意してください。

### 電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

**ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**

感電・けがの原因になります。



禁止

**電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**

感電・ショート・発火の原因になります。



**電源プラグは根元まで確実に差し込む  
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。**



**電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは乾いた布でふき取る  
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。**



禁止

**電源プラグをなめさせない**

感電・けがの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



禁止

**コンセントや配線器具の定格を超える  
使いかたや交流100V以外では使用しない**

たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火や感電の原因になります。



禁止

**電源コードを束ねて使わない**

熱の逃げ場がなくなって高温になり、ショート・発火の原因になります。



禁止

**付属の電源コード以外は使用しない  
付属の電源コードを他の機器に使用しない**

感電・火災の原因になります。



禁止

**電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など



プラグを抜く

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く**

感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

**お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く**

やけど・感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

**長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く**

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

**電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の原因になります。



禁止

**電源コードにタイマーなどの外部機器をつないで使用しない**

故障や事故の原因になります。

## ⚠ 注意

### 使用上の注意事項



本体の上に物を置いたり、乗ったりしない  
製品をさかさまにして使用しない  
破損や故障の原因になります。



倒したり、落としたり、強い衝撃を与えない  
破損して火災や感電の原因になります。



使用中は持ち運ばない  
水漏れや思わぬ事故の原因になります。



超音波振動板に直接触れない。超音波振動板を傷付けない  
事故や故障の原因になります。超音波振動板を直接手で触れたり傷付けたり、鋭利なもので押しついたりしないでください。



スプレーなど殺虫剤をかけたたり、油や薬品を使う場所で使用しない  
樹脂や塗装が変質したり、破損の原因になります。



周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しない  
転倒してけがをしたり、水漏れの原因になります。



次の場所で使用しない

- ・エアコンや暖房機器の風が直接あたるところ
- ・水に弱い家具や床など
- ・人がぶつかる恐れのあるところ
- ・楽器や家具、カーテンなどの近く
- ・ふすまや障子、壁紙や特殊な表面加工の壁面などの近く

水漏れ、物的損害、けがや故障の原因になります。



発熱器具の近くに置かない  
樹脂部分が溶けて引火の原因になります。



枕元やベッド、テーブルなど就寝中に誤って触れるおそれがある場所で使用しない  
不意に本体を倒し、破損や水漏れの原因になります。



パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品、ピアノや特殊な塗装の家具、壁紙や特殊な表面加工の壁面などの上や近くには設置しない  
直接ミストがかかったり、転倒して水をこぼしたりすると、機械の故障や対象の表面を傷める原因になります。



屋外では使用しない  
故障や事故の原因になります。



水を入れずに加湿運転をしない  
加湿機能が低下したり、故障の原因になります。



アロマオイルを交換する際は、アロマパッドを火気に近づけない  
引火して、火災の原因になります。



犬や猫など、ペットに気を付けて使用する  
ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になります。



排水するときは、必ず本体から水タンクを取り外す  
感電やけがの原因になります。



凍結に注意する  
凍結のおそれがある場合は、水タンクにたまった水を捨ててください。故障の原因になります。



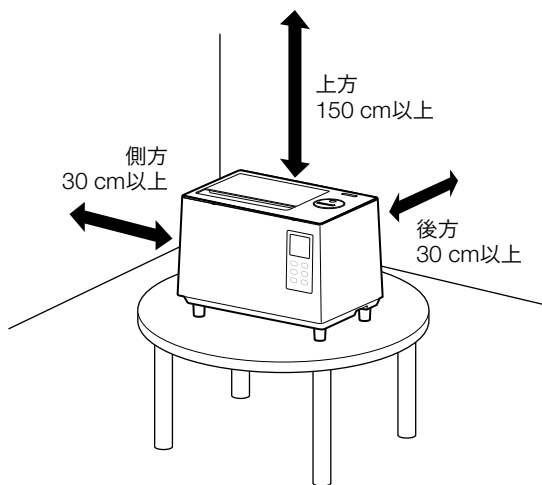
加湿量に注意する  
温度が高い環境下や、加湿量が増えた環境では室内にミストが立ち込めたり、室内をぬらしたり、製品の誤動作や故障の原因になります。

# 使用上のお願い

- 使用中は本体を移動させないでください。移動するときは、安全に移動させるために電源を切り水タンクから水を排出してください。また排水する際は、必ず水受け(内部)排水方向から排出し、送風口に水が入らないようにご注意ください。
- 万一、本体内部に水が入った場合は、内部の水を十分に排出し、直射日光をさけてよく乾燥させてから使用を開始してください。
- アロマトレイ以外の場所に、アロマオイルが付着しないようにしてください。付着した場合は、湿った布で直ちにふき取ってください。
- 水タンクに水が入っていない状態では絶対に電源を入れないでください。超音波振動板などが破損し、故障や水漏れの原因になります。
- 給水量は約5L(水タンク水位上限)を超えないようにご注意ください。ミストが正常に発生しない原因になります。
- 水タンク内の水の残量が少なくなると、タイマー時間が残っていても自動的に電源が切れ、ミストの発生が停止します。
- 水温や水質など動作環境の影響で、電源を入れた直後はミストの出る量が少ない場合があります。数分程度経過しますとミストの量が安定します。
- 気温や湿度・気流の関係で、ミストがほとんど出ていないように見える場合もありますが、故障ではありません。
- 湿度が高いときは、降下したミストが結露して床がぬれることがあります。その場合はタオルを敷くなどしてください。

# 設置するときのお願い

- 以下の離隔距離を守って設置してください。



- 5～35℃の部屋で使用してください。
- 設置場所によっては、周辺の床や家具などがぬれたり、白い粉\*が付着する場合があります。
- ミストが物(家具・壁・カーテン・天井・電気製品など)に直接あたる場所に設置しないでください。(変形、変色、シミ、故障の原因)
- 精密機器や電気製品のある部屋で使用するとき
  - ・ パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ、音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。(火災や感電、故障の原因)
  - ・ 精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、ミストが直接かからないようにしてください。(白い粉が内部に付着して故障の原因)

\* 白い粉について：本製品は、超音波式を採用しています。構造上、ミストに水道水のミネラル成分(カルシウムやマグネシウムなど)が含まれ、白い粉として周辺に残ることがあります。人体には無害ですが、床や家具などに大量に付着すると悪影響をおよぼすことがあります。

## <効果的な設置場所>

ダイニングテーブルなどの高さで設置すると、ミストが空気中で気化しやすく、均等にお部屋を加湿できます。置く場所が低すぎると、気化するまでにミストは落下してしまい、床が湿ってしまう場合があります。

## ご注意

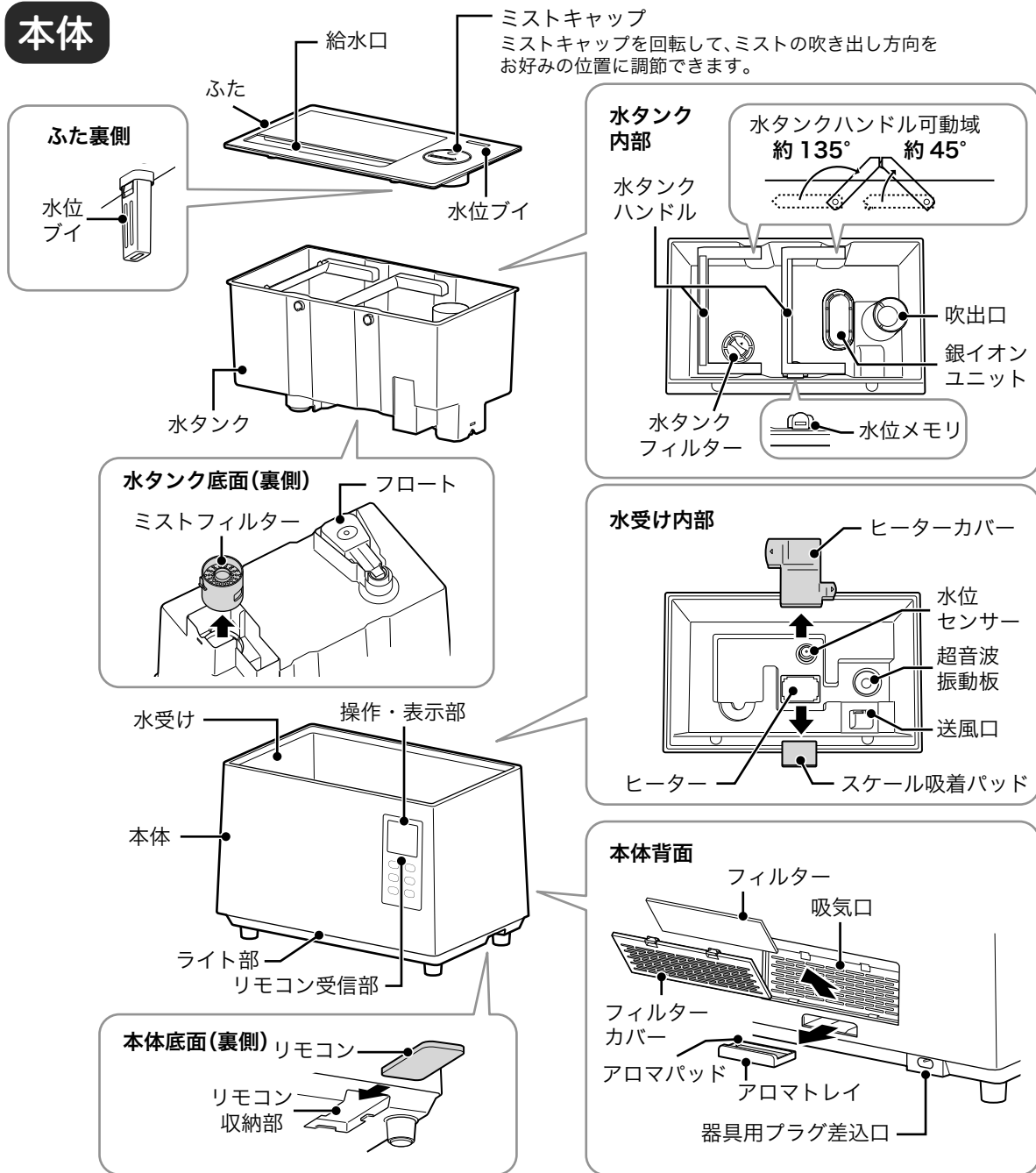
- 本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外でのご使用はお止めください。

## おしらせ

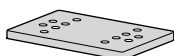
- 部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

# 各部のなまえ

## 本体



### ▶ スケール吸着パッド

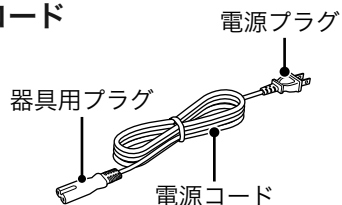


(6枚)

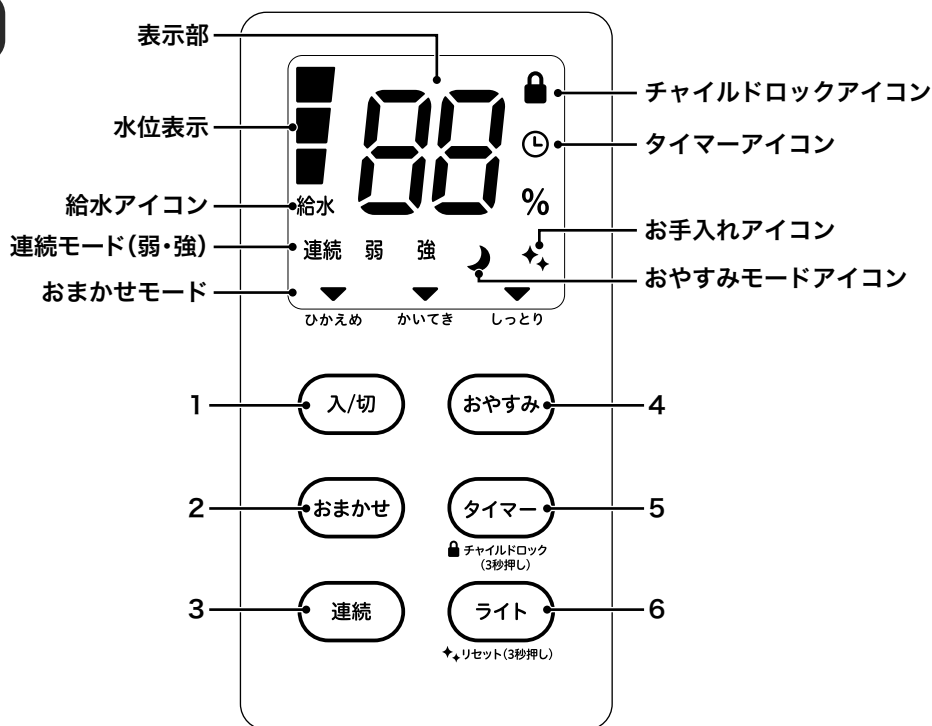
使用前に取り付けてください。

▶ 「スケール吸着パッドを取り付ける」 **9ページ**

### ▶ 電源コード



操作部



名称		説明
1	《入/切》ボタン	電源の入/切を切り替えます。
2	《おまかせ》ボタン	おまかせモードを切り替えるときに押します。 <b>11ページ</b>
3	《連続》ボタン	連続モード時の弱・強を切り替えるときに押します。 <b>11ページ</b>
4	《おやすみ》ボタン	表示部が減光し、給水のお知らせブザーや操作音が鳴りません。また運転音を抑えて運転します。 <b>12ページ</b>
5	《タイマー》ボタン	・切タイマーを設定するときに押します。 <b>12ページ</b> ・長押し(約3秒)すると、チャイルドロックを設定・解除します。 <b>12ページ</b>
6	《ライト》ボタン	・本体下部のライトを点灯・スロー点滅・消灯するときに押します。 <b>12ページ</b> ・長押し(約3秒)すると、お手入れアイコンが消灯します。 <b>14ページ</b>

## 各部のなまえ

### リモコン

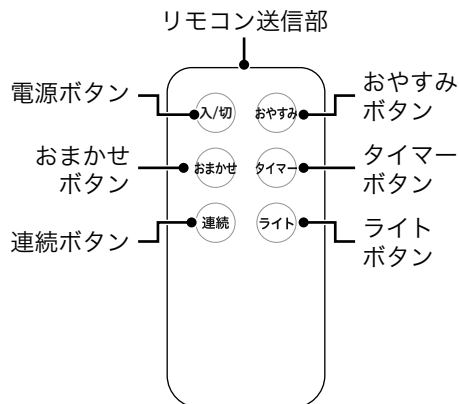
リモコンで、本体の操作ボタンと同じ操作ができます。  
(チャイルドロック、お手入れリセットを除く)▶「操作部」

7ページ

#### ▶ リモコンの使いかた

リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜いてください。

リモコン送信部を本体のリモコン受信部に向けて、ボタンを押します。リモコンを操作できる範囲は約5mです。



#### ご注意

- 以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。
  - 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物がある場合
  - インバーター照明器具、蛍光灯をお使いの場合
  - 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合
- リモコン送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを、2つ以上同時に押さないでください。

#### おしらせ

- 電池はリモコンに入っています。テスト電池のため寿命が短くなっている場合があります。
- リモコンは本体底面にあるリモコン収納部に収納できます。



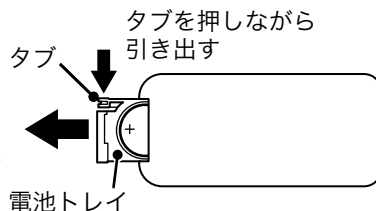
#### ▶ 電池交換のしかた

本体がリモコンの操作を受け付けなくなったときは、市販の新しいリチウム電池(CR2032)と交換してください。

① リモコンを裏返し、右図のタブを押しながら電池トレイを引き出す

② 古い電池を新しい電池に交換する  
印字面(+側)を上向きにしてリチウム電池を電池トレイにセットします。

③ 電池トレイをリモコンにセットする



#### 警告

- リチウム電池は子どもの手の届くところに置かないでください。子どもが電池をなめたり飲み込んだりしないように充分注意してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- リチウム電池を火の中に入れてたり、加熱、分解、改造をしないでください。発熱、破裂による液漏れやけがの原因になります。
- 電池の(+)(-)を間違えないように正しく入れてください。
- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。

お願い 使用済みの電池は、(+)(-)の端子をテープで巻いて絶縁してから、お住まいの地域の分別方法に従って廃棄してください。




# お使いになる前の準備

## 知っておいていただきたいこと

### ▶ 自動電源オフ機能

運転開始後、操作しない時間(無操作時間)が10時間経過すると自動的に運転を停止します。操作をすると無操作時間がリセットされます。

自動電源オフ機能で運転を停止すると、アイコンが点滅します。《入/切》ボタンを押すとアイコンが消灯します。

### ▶ メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の運転モード設定が記憶されます。

《入/切》ボタンで電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。

- 電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。
- お買い上げ後初めて使用する場合やメモリーがリセットされた後は、電源を入れるとおまかせモード[かいてき](60%)の設定で運転を開始します。

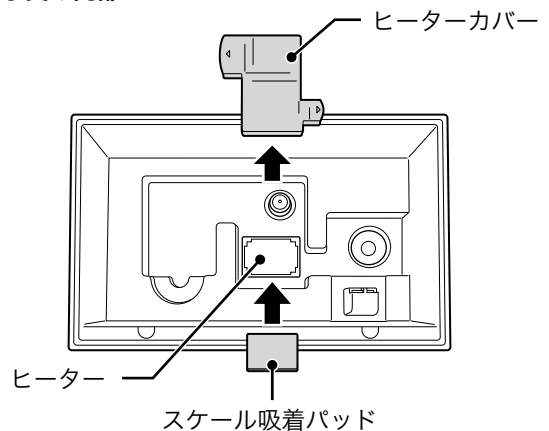
## スケール吸着パッドを取り付ける

付属のスケール\* 吸着パッドを1枚取り出し、本体の水受けにセットしてください。

\*水道水のミネラル成分が蒸発せずに固まったもの

- 1 ふた、水タンクを取り出す
- 2 ヒーターカバーを取り外し、ヒーターの上にスケール吸着パッドを1枚セットする  
四隅の枠にはめ込みます。
- 3 ヒーターカバーを取り付ける

水受け内部



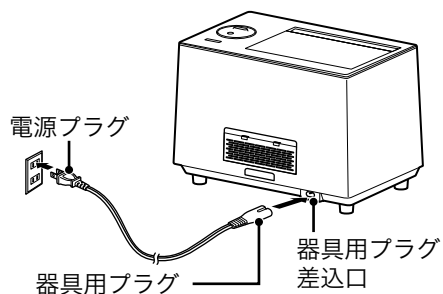
# | 使いかた

## 給水する

使用する前に給水してください。

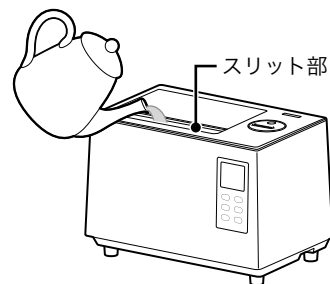
### 1 電源コードの器具用プラグを本体に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。



### 2 (上から給水の場合) ふたのスリット部分に水道水を入れる

水をゆっくり注いでください。水を注ぐと表示部に水位が自動で表示されます。



### 3 満水になったら、給水をやめる

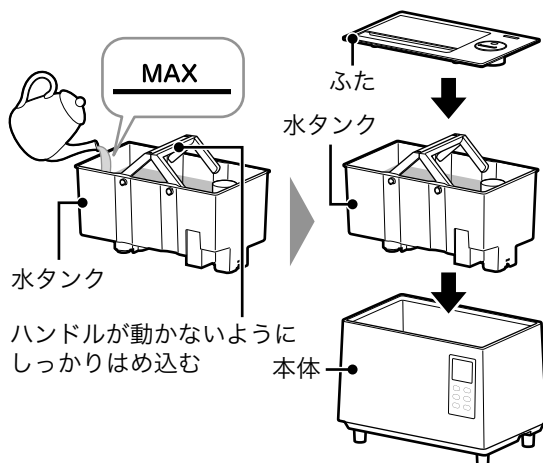
水位表示が点滅し、ブザーが鳴ったら満水です。

満水は  
約5Lです



#### おしらせ

- 水タンクを取り出して、給水することもできます。水道水の量がMAXラインを超えないようにご注意ください。
- 持ち運ぶときはハンドルが動かないように図の位置でしっかりはめ込んでください。水がこぼれないように注意して持ち運び、本体にセットしてください。
- ふたを外したときや水タンクを持ち運ぶ際に水滴が落ちる場合がありますのでご注意ください。



**ご注意**

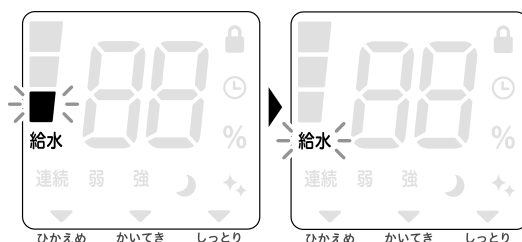
- 水道水以外は使わないでください。  
ミネラルウォーター、アルカリイオン水、浄水器の水、井戸水などを使うと雑菌繁殖の原因になります。
- 40℃以上のお湯・化学薬品・芳香剤・よごれた水・次亜塩素酸などを入れないでください。  
ひび割れ・水漏れ・異臭の原因になります。
- 必ず給水前に電源プラグをコンセントに差し込んでください。  
満水をお知らせするブザーが鳴りません。

**給水のお知らせについて**

水がなくなると、給水アイコンとブザーでお知らせし、運転を停止します。

水を入れると運転を再開します。

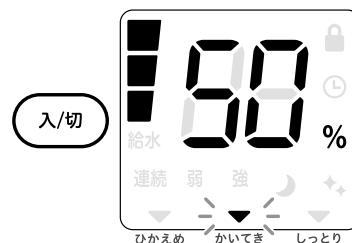
➔ 「給水する」10ページ



**運転を始める**

《入/切》ボタンを押して、運転を開始する

お買い上げ後初めて使用する場合は、本体のおまかせアイコンが点灯して、おまかせモード[かいてき] (60%)で運転が始まります。

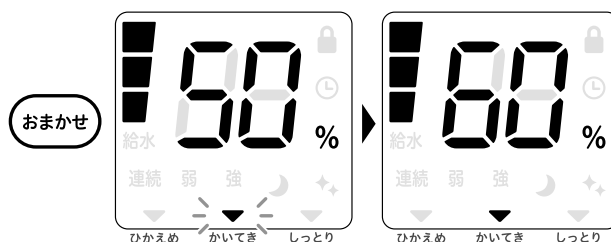


**おまかせ運転する**

設定した湿度になるまで自動運転します。

《おまかせ》ボタンを押して、湿度を選ぶ

ボタンを押すごとに、かいてき(60%)→しっとり(70%)→ひかえめ(50%)の順に切り替わります。設定した湿度になるまで「▼」が点滅し、設定した湿度になると点灯に変わります。

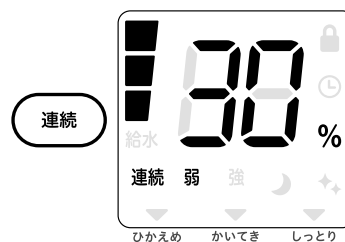


**連続運転する**

部屋の湿度に関係なく連続運転します。

《連続》ボタンを押して、弱・強を選ぶ

ボタンを押すごとに弱・強が切り替わります。



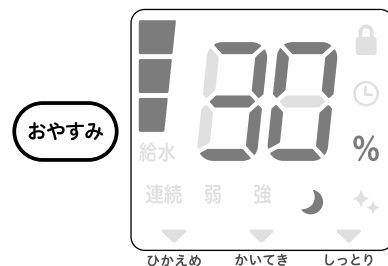
**ご注意**

- 連続モードで長時間使用すると、ミストが気化せず、床面や加湿器周辺が濡れる場合があります。  
ご使用環境に合わせて注意しながら使用してください。

## 使いかた

### おやすみモードを設定する

おやすみモードを設定すると、表示部が減光し、給水のお知らせブザーや操作音(タイマー、ライトのみ)が鳴りません。また運転音を抑えて運転します。



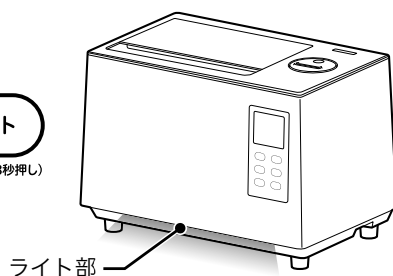
### タイマーを設定する

予約した時間に自動的に運転が停止するようにタイマーを設定します。

- 《タイマー》ボタンを押すごとに、タイマーアイコンと時間表示が「2h (2時間)」→「4h (4時間)」→「6h (6時間)」→「8h (8時間)」→消灯(タイマー解除)→「2h (2時間)」…の順に切り替わります。
- 《入/切》ボタンを押して電源を切ると、タイマーの設定は解除されます。

### ライトをつける

《ライト》ボタンを押すごとに点灯(弱)→点灯(強)→スロー点滅→消灯の順に切り替わります。



### チャイルドロックを設定・解除する

本体の《タイマー》ボタンを長押し(約3秒)します。🔒が点灯します。

解除するときは、再度《タイマー》ボタンを長押し(約3秒)します。🔒が消灯します。

- チャイルドロックが設定されていても、《入/切》ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。

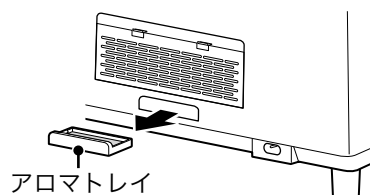


## アロマオイルを使用する

- 本製品にアロマオイルは付属していません。
- 市販の天然抽出成分100%のアロマオイル(精油)をご使用ください。

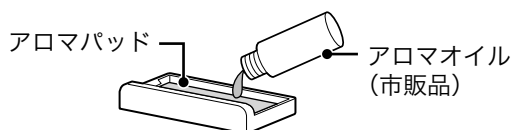
### 1 本体(背面下部)からアロマトレイを取り出す

- アロマトレイは、軽く内側に押してから、本体より引き出してください。



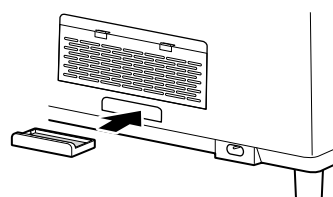
### 2 アロマパッドに、お好みのアロマオイルを数滴垂らす

- 香りについては個人差があります。  
少しずつ追加して調整してください。



### 3 アロマトレイを本体に取り付ける

- アロマトレイを「カチッ」と音がするまで軽く内側に押し込んでください。



### 4 《入/切》ボタンを押す

- 異なる種類のアロマオイルをご使用になる場合は、アロマパッドを交換し、アロマトレイをよく洗ってください。
- アロマオイルを大量に入れるとこぼれる場合があります。アロマオイルを本体にこぼした場合は、すぐにやわらかい布などでふき取ってください。  
アロマオイルの成分によっては、表面が変色・変質する場合があります。
- 香水や、合成香料などは使用しないでください。  
故障の原因になります。
- ガス器具の近くで使用すると、ガスの炎(通常は青色)がオレンジ色になることがあります。  
これは水中に溶けているカルシウムなどが加熱されるときに特有の光を発する現象であり、問題はありません。

## 運転を終了する

### 《入/切》ボタンを押して、運転を停止する

現在湿度やモードの表示が消灯し、水位のみ表示されます。  
ヒーターの冷却のためにしばらく送風が続きます。

### ▶ 外出するときや長期間使用しないときは

コンセントから電源コードを抜いてください。

# お手入れ／保管のしかた

## ご注意

- お手入れは、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。  
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。  
傷・変質・変色の原因になります。

## お手入れする

### お手入れアイコンが点灯したとき

電源コードを接続している時間が約168時間(1週間)になると、お手入れアイコンが点灯し、お手入れが必要なことをお知らせします。

各部品を以降の手順にしたがってお手入れしてください。

水タンクや本体の水受けの汚れがひどくなると、加湿量が低下したり、故障の原因になります。

お手入れアイコンの点灯にかかわらず、定期的にお手入れをするようにしてください。



### ▶ お手入れ後は

《ライト》ボタンを長押し(約3秒)する。  
お手入れアイコンが消灯します。

## クエン酸洗浄のしかた

- 水タンクや水受け内部などの汚れがひどい場合はクエン酸洗浄を行ってください。

- ① 水1L に対してクエン酸(約30g)をよく溶かし、水タンクに入れる
- ② 本体に水タンクを取り付けて、運転せずに1時間程度放置したあと、水タンクと水受け内部のクエン酸水を捨てる
- ③ 水タンクと本体内部は、水道水を2～3回入れかえて、しっかりとすすぐ  
※ クエン酸の成分が残るとにおいや故障の原因になります。

## 本体・ふた

---

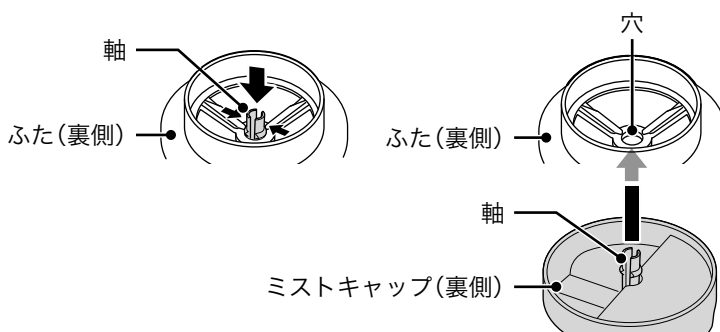
- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

## ミストキャップ

---

### ▶ 取り外しかた

ふたを外して裏返し、ミストキャップの軸を人差し指と親指で強くつまみながら押し込み、ふたから外します。



### ▶ 取り付けかた

ミストキャップの軸を穴に差し込んで取り付けてください。

## お手入れ／保管のしかた

### 水タンク

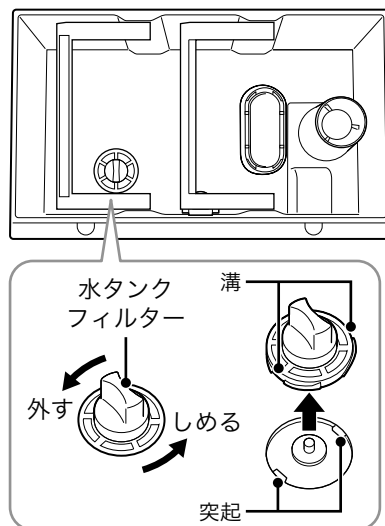
水を入れて2～3回振り洗いしてください。

### 水タンクフィルター

水洗いした後、よく乾燥させてください。

- 1 水タンクフィルターを左にまわし、持ち上げて水タンクから取り外す
- 2 水洗いし、よく乾燥させる
- 3 水タンク内の突起と水タンクフィルターの2か所の溝を合わせて差し込み、右に止まるまでまわして取り付ける

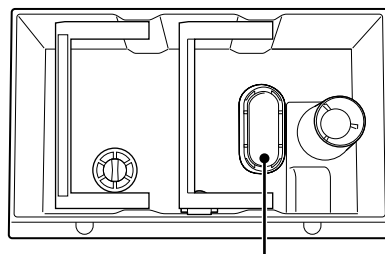
水タンク内部



### 銀イオンユニット

銀イオンユニットをはずして水洗いします。

- ▶ 交換のめやす：約12か月に1回  
回数はめやすであり、使用状況やお手入れのしかたにより異なります。



銀イオンユニット



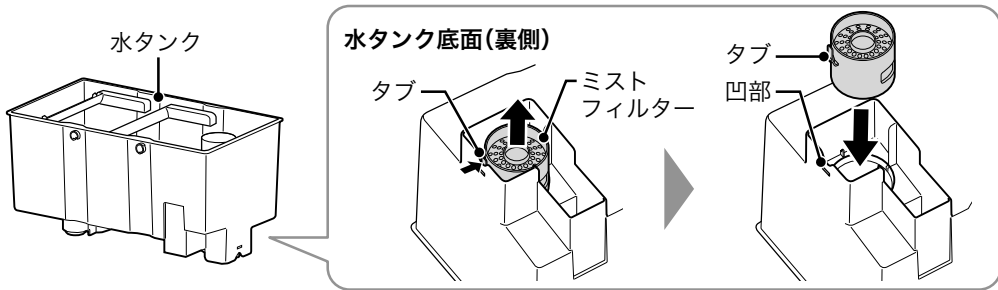
## ミストフィルター(水タンク裏)

### ▶ 取り外しかた

ミストフィルターのタブを押しながら真っ直ぐ上に引き抜きます。

### ▶ 取り付けかた

ミストフィルターのタブを水タンクの凹部に合わせてまっすぐ差し込みます。



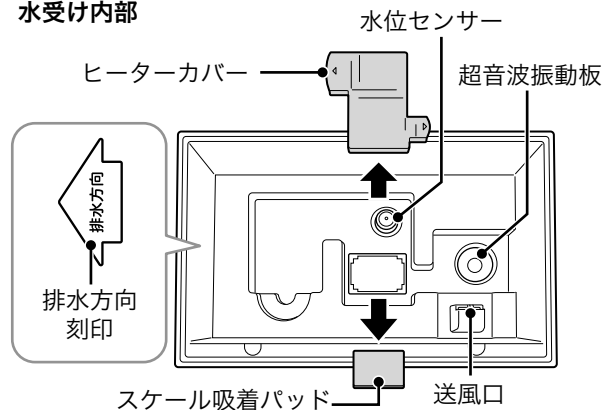
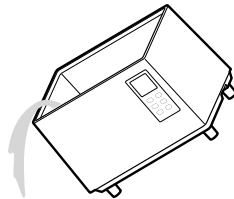
## 水受け(内部)

ヒーターカバー、スケール吸着パッドを取り外し、水受け内部の水を捨ててください。

### 水受け内部

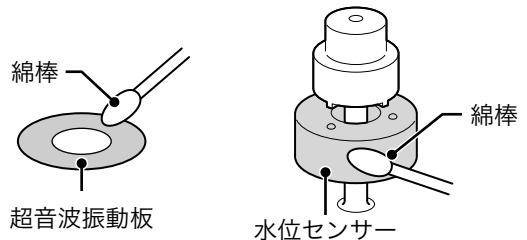
#### ご注意

- 送風口に水が入らないよう、必ず右図の排水方向から排水してください。



## 超音波振動板、水位センサー

綿棒の先端で超音波振動板、水位センサー表面の汚れをふき取ってください(綿棒を超音波振動板に強く押しあてないでください)。最後に乾いた綿棒で水分をよくふき取ってください。



#### ご注意

- 超音波振動板の表面を傷付けたり、金属ブラシやたわし、みがき粉などで絶対にこすらないでください。故障の原因になります。
- 超音波振動板や水位センサーの汚れを付着したままにしておくと、誤動作や故障の原因になります。

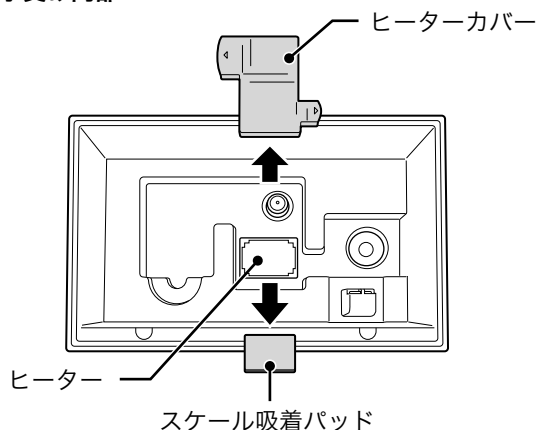
## お手入れ／保管のしかた

### ヒーター

ヒーターは冷めてからお手入れをおこなってください。

- ぬれた雑巾などで表面をこすり洗いしてください。それでも汚れが取れない場合は歯ブラシで表面をこすり洗いしてください。こすりすぎにご注意ください。
- ヒーター表面が乾いているときは、本体にヒーターが浸るくらいの水を入れて洗ってください。
- 水洗いで落ちない汚れは、ヒーターがかぶるくらいのクエン酸を溶かしたぬるま湯に1時間くらい浸してから、ぬれた雑巾や歯ブラシで表面をこすり洗いしてください。こすりすぎにはご注意ください。

#### 水受け内部



### ヒーターカバー

水洗い後、乾いた布で水分をよくふき取ってください。

- 取り付けるときは、形状を合わせて、水受け内部の元の位置に取り付けてください。

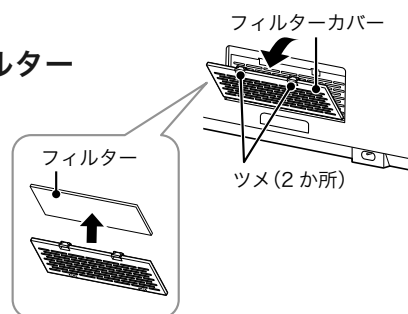
### スケール吸着パッド

- 取り付けるときは、形状を合わせて、水受け内部の元の位置に取り付けてください。

### フィルター

フィルターは本体の背面にあります。

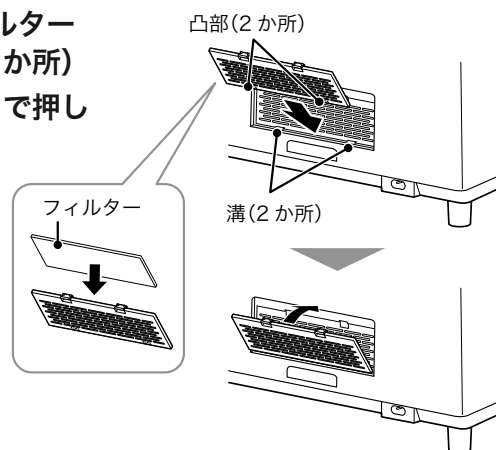
- 1 フィルターカバーのツメを軽く押しながら、フィルターカバーを手前に引き、フィルターを取り出す



2 掃除機などでほこりを除去する

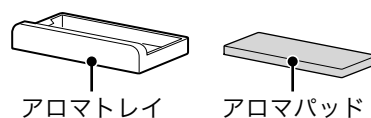


3 取り付けるときは、フィルターカバーにフィルターをセットし、フィルターカバーを本体の溝(2か所)に合わせて差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む



## アロマトレイ・アロマパッド

本体背面からアロマトレイ、アロマパッドを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になるときは何回か繰り返してください。



- アロマトレイ、アロマパッドは小さいのでなくさないようご注意ください。

## 保管する

お手入れし、水分をふき取り十分に乾燥させた後、元の包装に入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

# 故障かなと思ったら

—— 修理を依頼する前にご確認ください ——

こんなとき	ここを確認してください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li><li>器具用プラグが抜けていませんか。器具用プラグを本体に確実に差し込んでください。</li><li>水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li></ul>
給水アイコンが点灯または点滅する	<ul style="list-style-type: none"><li>水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li><li>水位センサーが汚れていませんか。綿棒などで清掃してください。</li></ul>
ミストがでない 加湿されない 蒸気の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"><li>水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li><li>おまかせモードで運転していませんか。設定湿度に達した場合、加湿が止まります。</li></ul>
湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"><li>部屋が適用床面積より広すぎませんか。</li><li>換気をしていませんか。部屋の広さや材質、換気状況によって加湿状況は変化します。設置環境を確認してください。</li></ul>
本体から水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>低温、または多湿の状態で使用していませんか。低温だったり湿度の高い状態ではミストが結露する場合があります。</li></ul>
床や壁が水で濡れる	<ul style="list-style-type: none"><li>部屋が十分に加湿されていませんか。湿度が70%以上のときに、さらに加湿しようとすると、床や壁、家具などが湿ってることがあります。湿度計を併用し、部屋の湿度が高い場合は運転を停止するか、加湿量を弱めに設定してください。</li><li>外気温が低いところで使用していませんか。ミストが気化せずに落下してしまうことが原因です。部屋の中を暖かい状態に保ち、ダイニングテーブルなどの高さで設置するとミストが気化しやすくなります。</li></ul>
においがする	<ul style="list-style-type: none"><li>水タンクや本体の水受けが汚れていたり、水が古くなったりしていませんか。水タンクおよび本体の水受けのお手入れをしてください。</li></ul>
表示部に「C1」と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>ふたが外れていませんか。ふたを正しく取り付けてください。</li></ul>
表示部に「C2」と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>水タンクを取り付けていますか。水タンクを正しく取り付けてください。</li></ul>
表示部に「EX」(Xは数字)と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>故障の可能性があります。電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店またはシロカサポートセンターへご連絡ください。</li></ul>
ボタン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"><li> アイコンが表示されているときはチャイルドロックが設定されています。チャイルドロックを解除してください。</li></ul>

# 仕様

品名(型番)	加熱超音波式加湿器 (SD-5HC151)
加湿方式	加熱超音波式
電源	交流100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	155 W
外形寸法(約)	幅36cm × 奥行23cm × 高さ25cm
質量(約)	3.5 kg
電源コードの長さ(約)	1.6 m
加湿量(約) *	500 mL/h (連続モード：強のとき)
連続加湿時間(約)	14時間 (連続モード：弱のとき。ただし自動電源オフ機能により無操作時間10時間経過で運転停止)
適用床面積(目安) *	木造和室：約8.5畳(14㎡)、プレハブ洋室：約14畳(23㎡)
タンク容量(約)	5 L
原産国	中国
付属品	リモコン、スケール吸着パッド

\*室温20℃/湿度30%の場合

- 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

## 重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# | 抗菌について

抗菌・防カビを行なっている対象部分の名称	ふた	ミストキャップ	水タンク	水受け部
試験方法	JIS Z 2801に準拠			
抗菌・防カビの方法	対象部分に抗菌加工			
試験結果	99%以上の抑制を確認			

# | 部品・消耗品



部品・消耗品のご購入は、二次元コードを読み取るか  
または、「シロカ 部品」で検索してください

「※」がついている部品は定期的を確認し、傷みがひどい場合は新しいものと交換してください(有料)。

部品名	部品コード	部品名	部品コード
ミストキャップ	SD-5HC151MC	電源コード	SD-5HC151PC
リモコン	SD-5HC151RM	アロマパッド (6枚セット)※	SD-5HC151AP
スケール吸着パッド (6枚セット)※	SD-5HC151SP	フィルター	SD-5HC151FT

# 保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

## ▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。

保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

## ▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

### 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

## ▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

## ▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

## ▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。

その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

## ▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

## — 長年ご使用の製品の点検を! —

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
  - 電源を入れても運転しない
  - 電源プラグやコードを動かすと、ミストが出たり出なかったりする
  - 電源プラグやコードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコードにたまっているほこりは取り除いてください。

## — お客様の個人情報のお取り扱いについて —

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
  - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
  - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック!



シロカ公式  
Facebook

[www.facebook.com/siroca.jp](http://www.facebook.com/siroca.jp)



シロカ公式  
Instagram

[www.instagram.com/siroca.jp/](http://www.instagram.com/siroca.jp/)

# 保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。  
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品名：加熱超音波式加湿器	お買い上げ日： 年 月 日
型番：SD-5HC151	製造番号：
保証期間：お買い上げ日より本体1年間	販売店：店名・住所・電話
お客様： ふりがな お名前 ご住所 お電話	お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。  
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセンターまでご依頼ください。  
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。  
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
  - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明するレシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
  - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
  - 腐食による故障、及び損傷。
  - 消耗部品の交換。
  - お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090024

お客様サポート

二次元コードからもアクセスできます

故障・修理のお問い合わせ、修理代金の目安、  
使いかた・お手入れなどのよくあるご質問はこちら

シロカ サポート

検索

部品・消耗品の  
ご購入はこちら



シロカサポートセンター ナビダイヤル 0570-001-469 受付時間：10:00～17:00（土日祝、弊社指定休業日を除く）  
非通知設定の方は「186」をつけて発信番号通知のご協力を願います。サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。